

② 2022 YJAL, YITP, Kyoto University
 京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

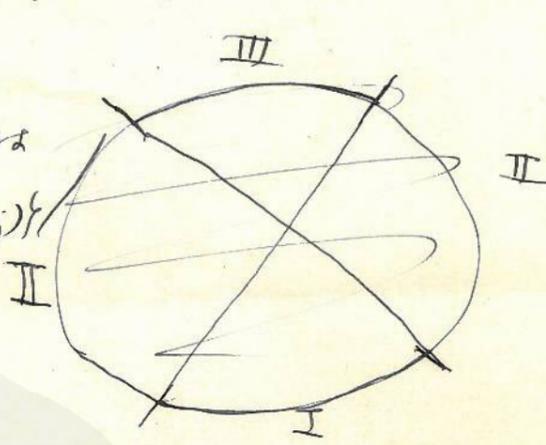
... (x, t_n) の electron ... $(x, t_1), (x, t_2)$

... electron ... wave equations function $\psi(x, t_1, \dots, x, t_n)$ is

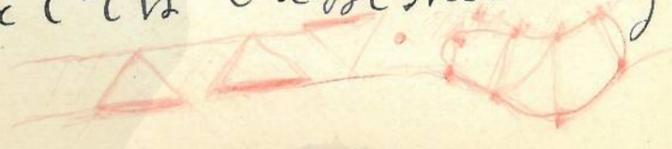
$$\epsilon_i \Delta_i (\psi) + \sum_j V_{ij}(x, t_i, x, t_j) \psi = 0$$

$$\psi(x, t_1, \dots, x, t_n) = 0$$

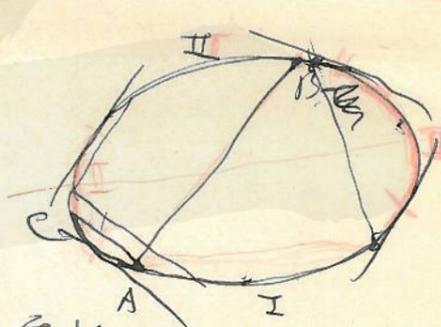
$$i = 1, 2, \dots, n$$



The simultaneous equation is satisfied ...
 Coulomb's field force ...
 interaction is ...

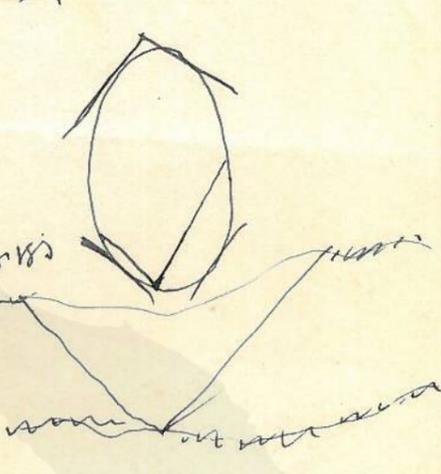


... $A(x, t)$...



interaction ...

... Gebiete I ...
 negative -1, II ... positive +1
 Gebiete II ...
 eindeutig ...



... Dirac's Vermutung ... Q.M. scheme

流
~~vorläufig~~ Messung or wiederholbar してはならぬ、測る
の過程は system の状態の t_1 は t_2 まで t_1 の
ことになり、従って t_2 の次の Messung には t_1
の t_1 の状態の t_1 の t_1 の t_1 の t_1 の t_1 の
- 一般の scheme の 意味では、

測る 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
~~測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの~~
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの

測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの

Landau, Physics of particles and nuclei

測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの

測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの
測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの

測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの 測るの

~~この問題を解くための方法を述べよう。~~

$$L = \frac{W + eV}{c} + \alpha(\mathbf{p} + \frac{e}{c}\mathbf{A}) + \alpha_4 mc$$

また
$$\tilde{L} = \frac{-W + eV}{c} + \alpha(-\mathbf{p} + \frac{e}{c}\mathbf{A}) + \alpha_4 mc$$

また、

~~for $A, A_0 \rightarrow 0$, integrate over \mathbf{r}~~

Born の近似 ^{1927年} の同様に \mathbf{r} の積分法を用いて
これを計算する。Born の近似は non-force free の
場での取扱いが非常に困難な点がある。

さらに prob. amp. を rel. に extend することをこの同様に
を用いる。これは electron radius の同様に用いて
示している。sharp な prob. amp. を与えることは electron
 radius の同様に同様に 元素電荷分布を示すため、
は